

二代目 辻村寿三郎とパリ祭

人形が舞う



大山昭典 人形舞

二代目辻村寿三郎 Profile

1948年 川崎員農 広島県大竹市生まれ
 1954年 華道家元池坊に入門、華道家として活躍
 1991年 上京し辻村寿三郎長に師事、華道の傍ら人形舞で各地の公演に参加、人形出遣いとしては1994年「恋紅」(岸田歌麿、浅丘ルリ子主演)で初舞台をつとめ、随川幸雄演出「近松心中物語」、「元禄恋歌」等で辻村寿三郎と交代で出演。また浅丘ルリ子主演の「恋物時代」、「眞昼南北恋の華」、「無いもんちくしょう」にて衣装を担当。他、数々の舞台作品に衣装コーディネーターとして参加。またシャンソンは華道形式に師事し、各地でライブ・ディナーショーを開催している。華道家、人形作家としてシャンソン歌手と幅広いジャンルで、「皆様楽しんでいただく」のをポリシーに活躍している。
 2003年 第一回人形舞展(ジュサブロー館3F アトリエ)
 2004年 ドールファンタジア 優秀大賞
 2013年 辻村寿三郎と11人の創作人形作家展(丸の内画廊)
 2015年 〇NAGAWA・マクベス 衣装コーディネーター
 2016年 「元禄恋歌・千年の恋の森」衣装コーディネーターならびに人形出遣い出演
 第一回全国創作人形公演展に招待作家として出演(辻村寿三郎人形館)
 2018年 第二回全国創作人形公演展に招待作家として出演(辻村寿三郎人形館)
 2021年 二代目辻村寿三郎墓
 現在、三次市水鏡庵辻村寿三郎人形教室にて講師として指導にあたり、

7月14日はフランスの革命記念日。日本ではその日を「パリ祭」と呼び、1963年石井好子がシャンソンの祭典「パリ祭」を始め、年に一度、歌手たちが一堂に集まってシャンソンを歌うコンサートの日となりました。少し早いですが、初代の愛したパリに思いをはせながら、二代目辻村寿三郎によるシャンソンと人形舞をお楽しみください。初代の映像や制作された貴重な人形もご覧いただけます。

♪とき 2023年 **7月9日(日)**

13:30 開場 14:00 開演

♪ところ 三次市民ホールきりり サロンホール

♪料金 1,000円 全席自由《スイーツ付》

※スイーツはお持ち帰りとなります。

※3歳未満の膝上鑑賞は、大人1名につき1名無料。

お席、スイーツが必要な場合は有料。

◆ 今回のスイーツ ◆



山の芋まんじゅう

(後藤ベーカリー)

温かい山芋、最上良質の米の粉、北海道産の良質な粉で作っています。目に美しく、食べておいしく、栄養豊富な体にやさしい山の芋まんじゅうです。

●チケット取り扱い・お問い合わせ

三次市民ホールきりり TEL 0824-62-2222 / 三次市三次町 111-1 (9:00 ~ 22:00) 休館日 毎週水曜日、12/29 ~ 1/3

【主催】三次市民ホール(指定管理者:(株)ケイミックスパブリックビジネス) / NPO 法人きりり倶楽部

【後援】三次市、三次市教育委員会、辻村寿三郎人形館、(一社)三次観光推進機構